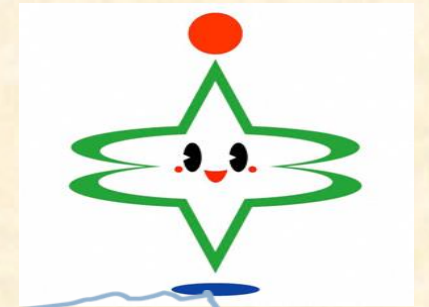


清瀬市の施策説明の前に

SDGsを学んでみよう



SDGsとは？

Sustainable Development Goals（サステイナブル デベロップメント ゴールズ）の略で、持続可能な開発目標と訳されます。

平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

SDGs達成のためには、「誰一人取り残さない」包摂的な社会を作っていくことが重要であると強調されており、国レベルだけではなく自治体においても、SDGsの達成に向けた取り組みを推進していくことが期待されています。



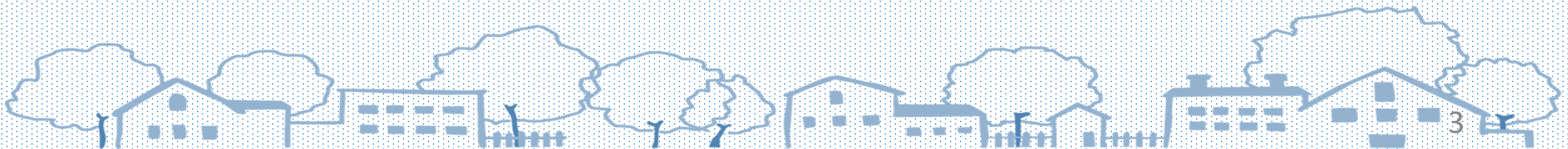
既にご存知の方も...

第4次清瀬市長期総合計画・実行計画にもSDGsの開発目標が各施策に紐づけられています。

まちづくり委員会で様々地域課題について検討していくには、第4次清瀬市長期総合計画の基本構想で掲げる将来像を達成するための具体的な取り組み事業を示した計画を知ることが大切です。

そこで…。

各取り組み事業の施策指標や現状・課題などがどうなっているのか、学ぶ前に少しSDGsを学んでみましょう。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 貧困を
なくそう

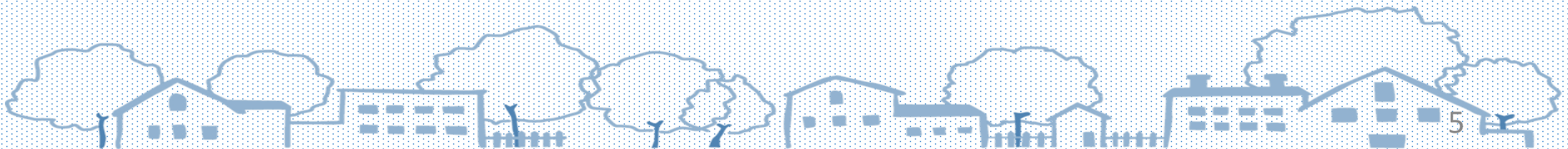


1 貧困をなくそう

国レベルで貧しい状態や同じ国内において比較し貧しい状態を無くしていこうというゴールです。

世界では極度にまずしい暮らしをしている子どもたちがあります。

日本に目を向けると、最近の「子ども食堂」や無料の学習支援などが取り組みられています。これも取り組みの一つだと考えられます。



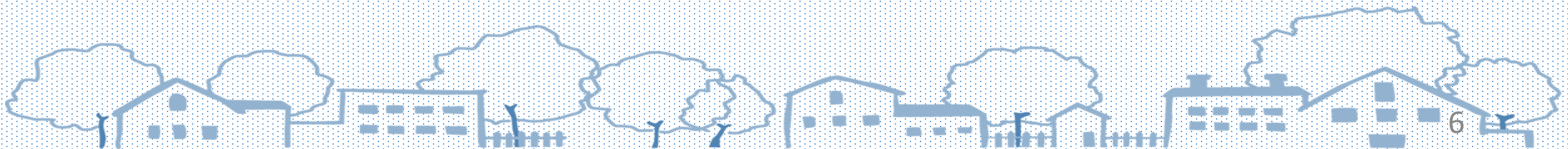


2 飢餓をゼロに

貧困問題とも関連しています。

世界には飢餓で亡くなる方もいます。

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善達成とともに地球環境を守り持続可能な農業を推進することも重要と位置付けています。



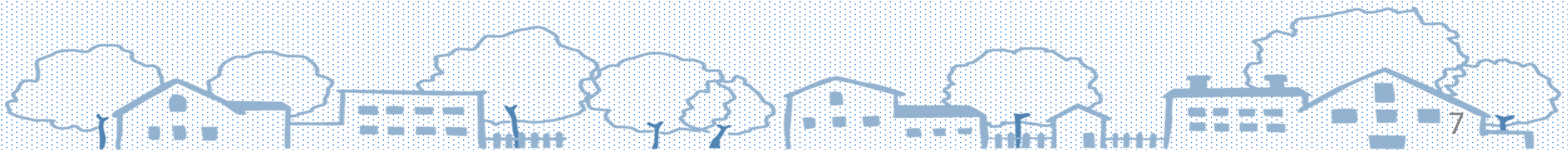


3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進するもの。

感染症予防や感染症に対するワクチン等の開発・供給支援

また薬物乱用などの防止、治療の強化といったターゲットが含まれています。

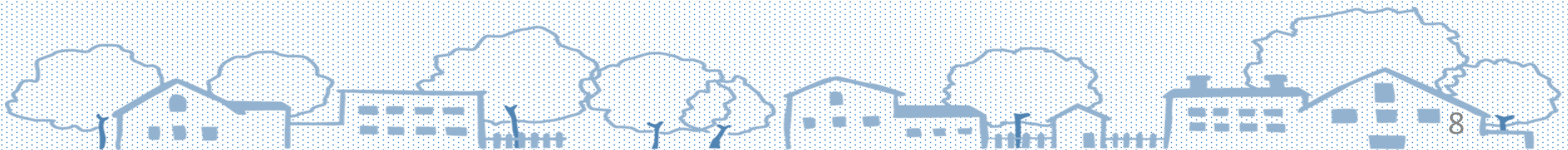




4 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進していきましょう。

日本では中学校まで義務教育があり、ほとんどの児童は教育を受けることができますが、開発途上国では、教育を受けられずに過ごしている児童も多い。





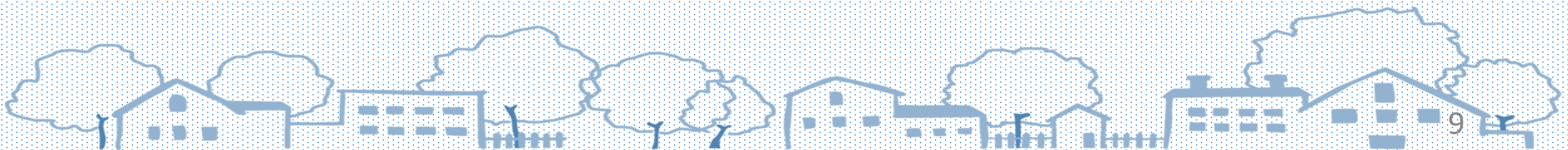
5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の能力を伸ばし可能性を広げていきましょう。

あらゆる場所におけるすべての女性及び女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃しましょう。

世界（日本）ではまだまだ男女平等が図られていません。

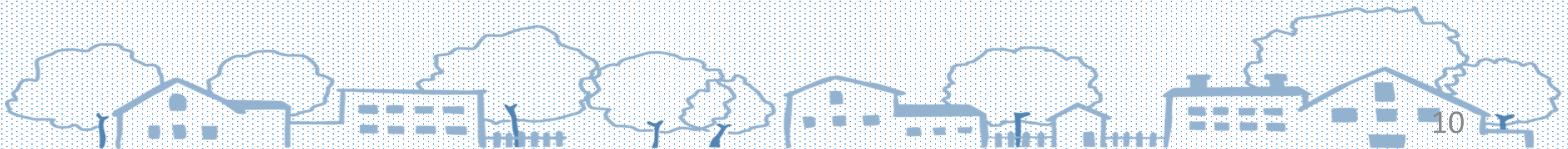
あらゆる暴力をなくしていきましょう。





6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する。
日本では水道、下水が整備され水での苦労はありませんが、開発途上国ではまだまだ不衛生な環境にあります。
しかし日本も安心してはいられません。水の確保には山地や森林などの保護、回復が必要です。



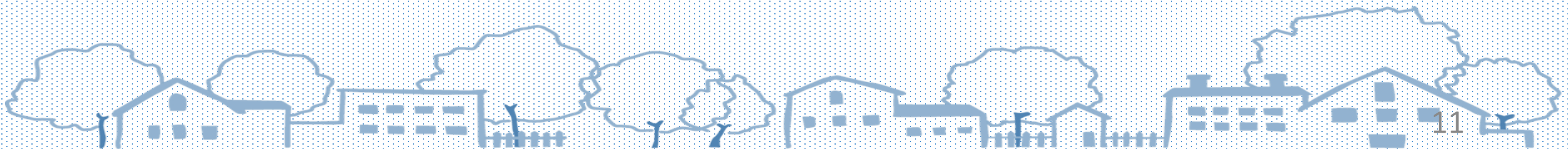
7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

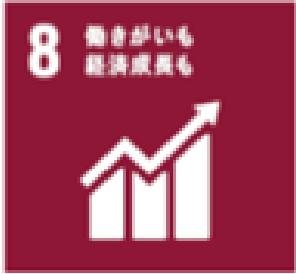


7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人に安価で信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保していきましょう。

日本のエネルギーはどうでしょう。火力発電が主ですが、地球温暖化の原因にもなっています。



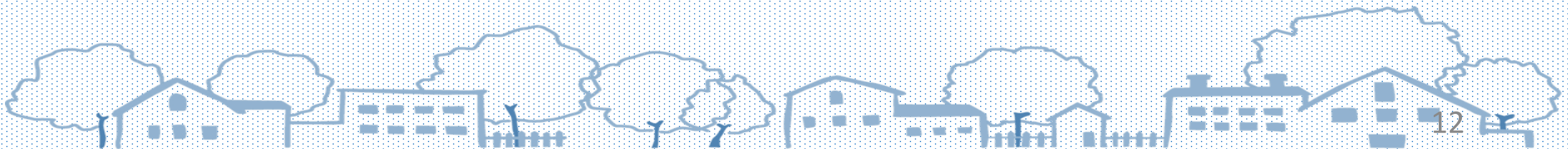


8 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包括的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用や働きがいのある人間らしい仕事を推進する。

喜びを感じながら働ける環境を目指していきましょう。

日本の働き方はどうですか？働き方を見直すタイミングでは。





9 産業と技術革新の基盤をつくらう

災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化をすすめよう。

質が高く、信頼でき、持続可能な災害にも強いインフラをつくっていきましょう。

それには国を超えたインフラはもちろん、地域のインフラも大切です。

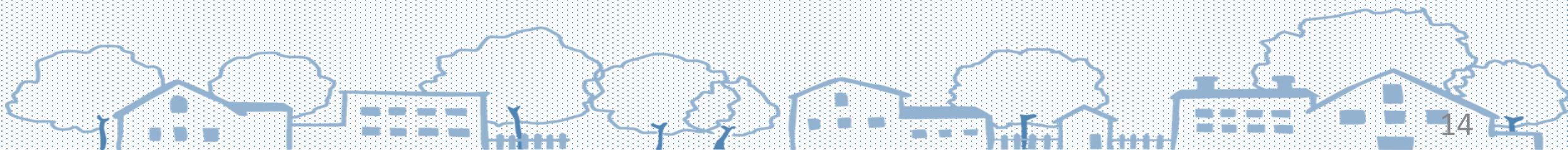




10 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正しましょう。

生まれた国や性別などに対し、理不尽な不平等があってはならず、年齢、性別、障害、人種、民族、生まれ、宗教、経済状態などにかかわらず、すべての人が社会に取り残されないようにすることが求められています。



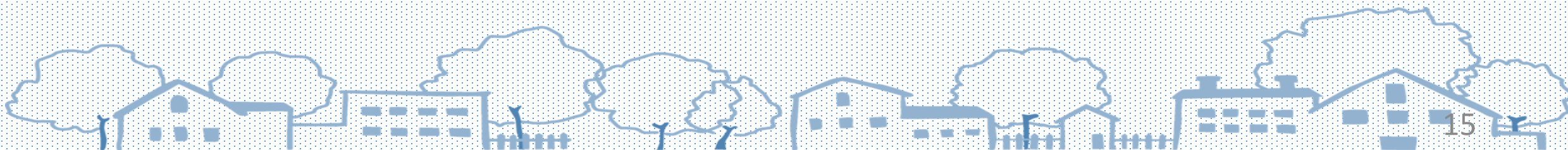


11 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住性を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする。

近年の気候変動による自然災害に対する強い防災や環境保全も密接に関連しています。温暖化によって自然災害が多発し、災害によって住み慣れた地域から移らざるを得ないケースも。

また、安心安全に住み続けられるまちづくりのためのインフラ整備や地域のコミュニティ醸成なども関連づけられています。





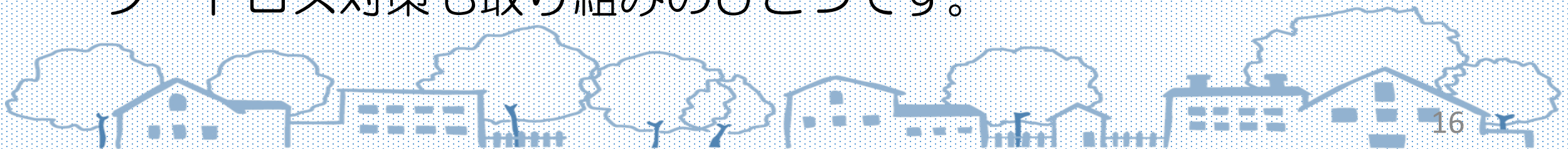
12 つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保していくが求められています。

プラスチックやビニールなどの削減、再生利用及び再利用により化学物質や廃棄物の発生を大幅に削減し、人の健康面や環境保護につなげましょう。

つくる企業の努力に限らず、私達つかう側も責任もち、行動していくことが重要なのでは？

フードロス対策も取り組みのひとつです。



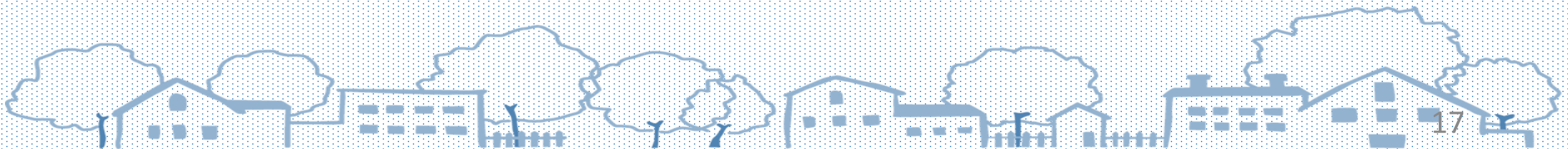


13 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策をとりましょう。地球温暖化によって近年想定外の数十年に一度といわれるような自然災害が世界中で多発しています。

南極の氷も溶けて住んでいる島が水没してしまう可能性もあります。

まったなしの対策が求められています。行動しましょう。





14 海の豊かさを守ろう

海の資源を守り、大切に使いましょう。

私達の日本は海に囲まれた海洋国家です。あらゆる海洋汚染を防止し海の豊かさを守ることが求められています。また、魚などの海洋生物の保護（過剰漁獲やプラスチックごみの削減）に取り組むことも求められています。

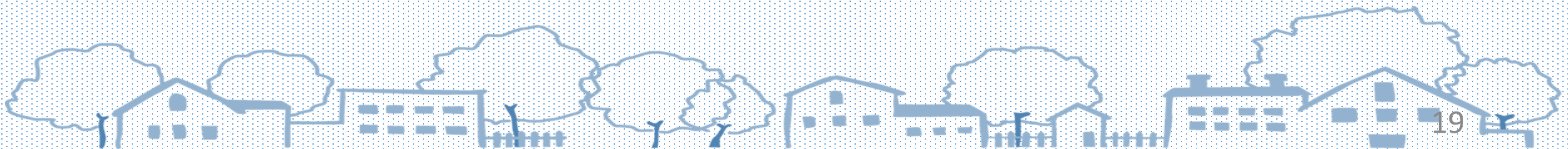




15 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに多様な生物の損失の阻止を図りましょう。

森林は生物の食物連鎖が生まれると同時に樹木は二酸化炭素を吸収し酸素を生み出します。地球温暖化に効果があります。自然環境保全は重要な視点です。

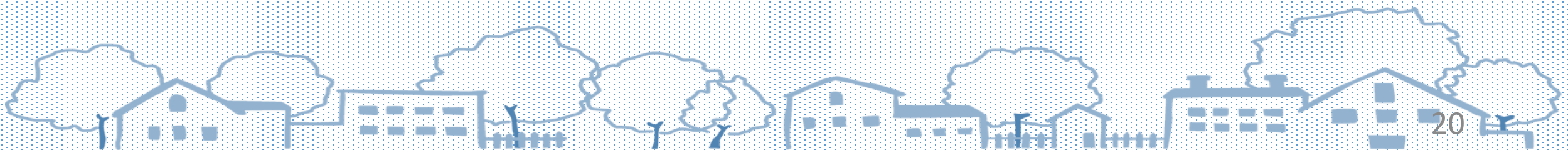




16 平和と公正をすべての人に

平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度が守られる社会をつくろう。

世界ではまだ戦争や紛争が起っています。戦争の愚かさ、命の尊さなどを伝えていくことの大切さと同時にあらゆる形の暴力と暴力に関連する死亡率を大幅に減少させていくことが求められています。

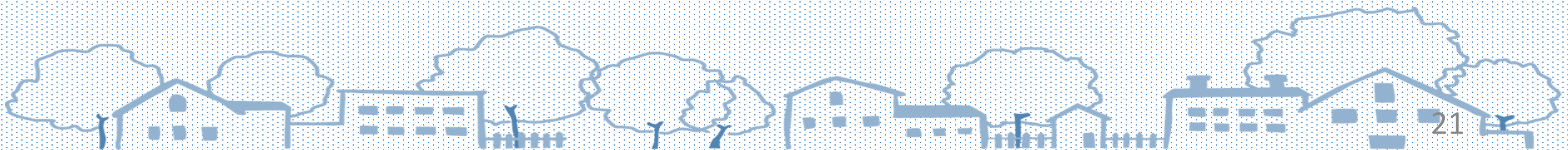




17 パートナーシップで目標を達成しよう

世界中すべての人がみんな協力しあい目標を達成しましょう。
みんなが支え合い、協力しながら持続可能な開発目標を目指して
いきましょう。

17の開発目標はそれぞれがリンクしています。ひとつを目標と
することももちろん大事ですが、すべてを考えながらひとりひと
りが行動していくことが大切と考えています。



17の目標を視野にいれながら

次に

清瀬市のまちづくりについての指標などについて、
学んでみましょう。

企画課企画調整担当より

